

ゴジモトリー

俺は、ゴリラ。だれにも言えない秘密がある。

実は俺、しゃべれる。人間の言葉がはなせるのだ。

それでも俺はゴリラ語を使い、人前でそれを口にしたことはなかった。

人間に話しかけたら、あいつらは俺を面白がり、何をされるかわかったものじゃない。

む、一人の小さな女の子が、俺に何か話しかけてきた。無視だ。無視。

「ねえねえ、ゴリラたん、しりとりしようよ。」

無視だ。無視。

「いくよ、えっと……りんご。」

『ご』か……いやいや、無視だ。無視。

「むちちないだよ……ごま……マリオ……おちば……ば……ば……」

『ば』って、もうあれしかないじゃないか、俺は思わず、

「バナナ。」と言ってしまった。

女の子の顔がにやっと光り、おじぎをすると、走りさっていった。

問題一 ゴリラの秘密とは

氏名

問題二 ゴリラが人前で人間の言葉を話さない理由は。

問題三 ゴリラに話しかけられた女の子の心情を表現せよ。

※終わったら主語述語